

## ドキュメンタリー映画

## 「NAGASHIMA」がくり「の証言」遂に完成

「NAGASHIMA」がくり「の証言」製作実行委員会 矢部 顕

## ●映画冒頭のシーン

濃い青色の未明の海と崩れ落ちた患者収容桟橋  
 (ナレーション)  
 波ひとつありません。浮かんでいると本土まで  
 運んでくれそうな海なのですが、屈いでも隔  
 ての海です。

今まで誰にも話さなかった。この桟橋から、島  
 にあげられたときのことを。顔を出さなかった、  
 家族に迷惑がかかるから。

でも、もう時間が残っていません。あなたにだ  
 けは知っていてほしい。あなたに真実を託します。

## ●ドキュメンタリー映画の完成

みなさまからドキュメンタリー映画製作にたく  
 さんの協賛金をいただきましたことにあらためて  
 感謝申し上げます。おかげさまで、ハンセン病ド  
 キュメンタリー映画「NAGASHIMA」が  
 くり「の証言」が遂に完成しました。30人の入  
 所者の証言を集めて、長島愛生園の四季と織り交  
 ぜた構成になっています。証言に加えて、コロナ  
 禍のさなかではありましたが、菊池恵風園と草津  
 の重監房資料館を取材して、新たな歴史的事実の  
 発見もありました。上映時間は1時間50分です。  
 現在は、日本におけるハンセン病の1000年  
 を超す長い歴史(光明皇后の時代から? そうい  
 えば光明皇后がハンセン病患者を洗ってあげたと  
 いわれる浴室へからぶる)の建物がある奈良の法  
 華寺に宮崎監督を案内したことを思い出します。

また、思い出しました、交流の家まじわりのいえの建設当初から  
 法華寺の先代久我高照門跡にご協力いただいたこ  
 とも……)の最後の最後の局面です。最後の証言  
 集となることでしょうか。みなさん高齢で、証言で  
 きる人の最後です。今後はもう不可能でしょう  
 (証言していただいた方のうちで7名の方はすで  
 にお亡くなりになっています)。

今回、証言の記録が可能になったのは、宮崎  
 賢さんという報道カメラマンなくては語れませ  
 ん。カメラに顔を向けて語ることは、ハンセン病  
 の病歴者にとっては今までに無いことですが、そ  
 れが可能になったのは、長年のお付き合いの中で  
 生まれた、証言者の宮崎さんに対する信頼にほか  
 なりません。証言者のことばの奥に長年築いてき  
 た信頼関係を読み取ることが出来ます。40年間に  
 わたつての150を超えるニュース特集の取材、  
 13のドキュメンタリー番組の制作という実績だけ  
 でなく、宮崎さんのご人徳があつてこそ実現でき  
 たことと思います。

●あらためて、撮影・取材・編集・構成  
担当の宮崎賢氏を紹介します

宮崎賢さんは、ハンセン病問題に関する取材歴  
 は40年に及び、その間、岡山県の長島愛生園・邑  
 久光明園をはじめ10か所の国立ハンセン病療養所  
 や、「らい菌」の発見者であるアルマウエル・ハ  
 ンセン医師が生まれたノルウエーのベルゲンやイ  
 ンドを訪れ、内外のハンセン病政策や現状を取材  
 してきました。

TBS報道特集、筑紫哲世の『ニュース23』な

どで全国に発信されたこともあります。

この間、1983年「地方の時代」映像祭で大  
 賞。2014年放送人グランプリ特別賞。第43回  
 放送文化基金賞・個人賞。日本民間放送連盟賞優  
 賞4度受賞。2019年報道活動部門(ハンセン  
 病)でギャラクシー大賞などの放送賞多数受賞。  
 大倭会館で行われた「交流の家運動50周年記念  
 の会」を取材したニュース特集もあります。F  
 IWC主催ハンセン病フォーラム「それでも人生に  
 イエス、か?」にも映像で出演していただきました。  
 大倭会とF IWC共催の文化講演会でお呼び  
 したこともあります。

## ●今後に向けて、みなさまへのお願い

2021年10月15日、日本弁護士連合会人権擁  
 護大会(於:岡山)で上映会がありました。  
 コロナ禍が落ち着かないと難しいと思いますが  
 が、今後は全国各地で自主上映会を開催してい  
 ただける方やグループを募っています。

## 表紙写真について

洋画家・清志初男の制作風景。輸送船の船員と  
 して南方戦線に赴き、戦後1946年に長島愛生  
 園に入所。絵は独学で始め、長年元患者であるこ  
 とは公にせず、新世紀美術展など国内の公募展で  
 活躍。2003年にはフランスとスペインの芸術  
 勲章を受章。没年2020年、93歳で。

兵庫県加西市の北条石仏(五百羅漢)との出合  
 いがきっかけで、「石仏の画家」として知られる。  
 石仏の顔は、ニューギニアで目の当たりにした飢  
 えに苦しむ日本兵や、夜の街のスナックで働く女  
 性、愛生園で出会った人々、そんな人たちの顔を  
 描いていると語ったとのこと。

(※新聞記事・ネットを参考に、編集部)